

令和8年度

# 一般廃棄物処理計画

利根東部衛生施設組合

1 排出抑制・資源化計画

(1) 排出抑制の方法及び量

(t/年)

排出抑制の方法	種類及び抑制量								左に対する助成の方法	備考
	鉄類	アルミ類	ガラス類	紙類	厨茶類	木くず				
コンポスト化 (堆肥化)										
集団回収										
計										

(2) 資源化の方法及び量

(t/年)

方法	容器包装廃棄物										容器包装廃棄物以外					資源化量 計	備考
	スチール缶	アルミ缶	無色びん	茶色びん	その他びん	紙パック	段ボール	その他紙	PETボトル	その他プラ	鉄類	アルミ類	ガラス類	紙類	布類		
分別収集による 資源化						1	92	45	8							146	
中間処理施設での 資源化	25	20	30	30	25						5		3			138	
計	25	20	30	30	25	1	92	45	8		5		3			284	

(3) 資源化施設の概要（民間施設を利用している場合も記載のこと）

施設名称	設置主体	設置場所	処理方式	公称能力	設置年度	処理施設受け入れの条件等
尾瀬クリーンセンター	利根東部 衛生施設 組合	群馬県利根郡片品村菅沼251番地10	破碎・選別	12t/5h	H11	

(4) 減量化の目標

ア 家庭系ごみ

ペットボトル・牛乳パック・ダンボール・新聞・雑誌等の回収により資源化をはかる。

ペットボトル・牛乳パック・ダンボール・新聞・雑誌等は回収日以外に出す場合は、直接施設内のストックヤードへ持ち込んでもらう。

イ 事業系ごみ

事業系から出るダンボールについては、各事業所から施設内のストックヤードへ直接持ち込んでもらい、週1回の割合で回収業者へ引き渡し資源化を図る。又は、直接回収業者へ出すよう指導する。

(5) ごみ減量化等に関する普及啓発事業

広報・パンフレット等による分別の徹底、ごみの減量化を図る。

2 種類別排出量

(1) ごみ等

(t/年)

区分	種類	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	小型家電	胞衣物等	家庭系特殊廃棄物	焼却灰・残渣	特別管理一般 廃棄物 ( )	合計
		排出量	収集量	1,600	130		150			5	
	直接搬入量	1,600	50	10				3			1,663
	自家処理量										
	計	3,200	180	10	150			8			3,548
他市町村からの 搬入量	みなかみ町	1,200									1,200
合計		4,400	180	10	150			8			4,748

3 処理主体（他市町村からの搬入がある場合は、自市町村と区分して記載すること）

(1) ごみ等

ア. 収集運搬の主体

一般廃棄物の種類	品目・重量等の条件			
	直 営	委 託	許 可	直 接 搬 入
可燃ごみ		10kg以下 厨茶類は水切り		厨茶類は水切り
不燃ごみ		カン・ビン・その他もえないごみ		カン・ビン・その他もえないごみ
粗大ごみ				自転車・ストーブ等
資源ごみ		新聞・雑誌・PET・ダンボール・紙パック		新聞・雑誌・PET・ダンボール・紙パック
胞衣物等				
家庭系特殊廃棄物		乾電池・蛍光灯		乾電池・蛍光灯
焼却灰・残渣				
特別管理一般廃棄物				

イ. 処理処分の主体

一般廃棄物の種類	中 間 処 理		最 終 処 分		自 家 処 理
	処 理 施 設	直営・委託・許可の区分	処 理 施 設	直営・委託・許可の区分	
可燃ごみ	尾瀬クリーンセンター	直営	尾瀬クリーンセンター一般廃棄物最終処分場	直営	
不燃ごみ	尾瀬クリーンセンター	直営	尾瀬クリーンセンター一般廃棄物最終処分場	直営	
粗大ごみ	尾瀬クリーンセンター	直営	運搬 星野仕切店 処理 久松商事	委託	
資源ごみ	尾瀬クリーンセンター	直営・委託			
胞衣物等					
家庭系特殊廃棄物	尾瀬クリーンセンター	直営	運搬(株)群成舎 処理(株)ウム・ヴェルトジャパン 処理 イー・ステージ(株)	委託	
焼却灰・残渣					
特別管理一般廃棄物					

4 処理計画

1) 収集運搬主体及び収集区域等

(1) ごみ等

ア. 直営及び委託業者

(t/年)

種類	収集運搬主体	収集区域		収集回数	収集方法	収集量	搬入先	搬入量
		町(大字・字)名または事業所名	世帯数及び人口					
可燃ごみ	直営		戸 人					
			戸 人					
	委託業者	片品村全域	1,687戸	週	指定袋による	850	尾瀬クリーンセンター	850
		片品村大字摺淵1114 千明 悦子	3,787人	2~3	持出収集方式			
		沼田市利根町全域 屋形原町2113番地 群北リサイクル事業協同組合	1,606戸 3,204人	週 2~3	指定袋による 持出収集方式	850	尾瀬クリーンセンター	850
	計		3,293戸 6,991人	—	—	1,700	—	1,700
不燃ごみ	直営		戸 人					
			戸 人					
	委託業者	片品村全域	1,687戸	月 3回	指定袋による	25	尾瀬クリーンセンター	25
		片品村大字摺淵1114 千明 悦子	3,787人		持出収集方式			
		沼田市利根町全域 屋形原町2113番地 群北リサイクル事業協同組合	1,606戸 3,204人	月 3回	指定袋による 持出収集方式	30	尾瀬クリーンセンター	30
	計		3,293戸 6,991人			135		135
計		3,293戸 6,991人						

種類	収集運搬主体	収集区域		収集回数	収集方法	収集量	搬入先	搬入量
		町(大字・字)名または事業所名	世帯数及び人口					
資源ごみ	直営		戸 人					
			戸 人					
	委託業者	沼田市利根町・片品村全域 利根町追貝1121 井上商店	3,293戸 6,991人	月1回	網袋 拠点回収方式	10	尾瀬クリーンセンター	10
		沼田市利根町・片品村全域 沼田市屋形原町2113 ウブカタ資源(株)	3,293戸 6,991人	月1回	拠点回収方式	140	ウブカタ資源(株)	140
			戸 人					
			戸 人					
計		3,293戸 6,991人	—	—	150	—	150	
特別管理一般廃棄物	直営		戸 人					
			戸 人					
	委託業者		戸 人					
			戸 人					
	計		戸 人					

イ. 許可業者

(t/年)

種類	許可業者名	収集区域	収集回数	収集方法	収集量	搬入先	搬入量	許可車両・台数	
		町(大字・字)名または事業所名						台数	積載量
可燃 ごみ									t
不燃 ごみ									
粗大 ごみ									
資源 ごみ									
動物 の 死体									
胞衣 物等									
家庭 系特 殊廃 棄物									
特別 管理 一般 廃棄 物									
計									

2) 中間処理計画

2-1) 処理施設の概要（民間施設により処理する場合も記載すること）

(1) ごみ処理施設

施設の名 称	設置主体	設 置 場 所	処 理 方 式	公 称 能 力	設置年度	処理受け入れの条件等
尾瀬クリーンセンター	利根東部	群馬県利根郡片品村大字菅沼251番地10	機械化バッチ	15 t/8 h×2	H11	
	衛生施設組合		燃焼式ストーカ			

(2) し尿処理施設

施設の名 称	設置主体	設 置 場 所	処 理 方 式	公 称 能 力	設置年度	処理受け入れの条件等

(3) コミュニティ・プラント等

施設の名 称	設置主体	設 置 場 所	処 理 方 式	公 称 能 力	設置年度	処理受け入れの条件等

2-2) 搬入者別内訳量及び残渣量等 (民間施設についても記載すること。)

(1) ごみ等

(t/年)

施設の名 称	直 営					委 託 業 者					許 可 業 者					
	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ		計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	家特廃	資源ごみ	計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ		計
尾瀬クリーンセンター						1,600	130		10	150	1,890					
計						1,600	130		10	150	1,890					

直 接 搬 入						合計	残 渣 の 処 分 方 法						備考
可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	家特廃		計		種類	量	処分方法	処分主体	処分施設	所在地	
1,600	50	15	3		1,668	3,558	不燃物 残渣	50	埋立	直営	尾瀬クリーンセンター 一般廃棄物最終処分場	沼田市利根町根利1536-3	
1,300					1,300	1,300	焼却 残渣	480	埋立	直営	尾瀬クリーンセンター 一般廃棄物最終処分場	沼田市利根町根利1536-3	
							家特廃	8	—	委託	民間委託	—	乾電池 ・蛍光灯
2,900	50	15	3		2,968	4,858		538					

3) 最終処分計画

3-1) 最終処分場の概要

(1) ごみ等

施設の名 称	設置主体	所 在 地	埋立地面積	全体容量	残余容量	埋立対象物	埋立開始(予定)年月	埋立終了年月
尾瀬クリーンセンター 一般廃棄物最終処分場	利根東部衛生 施設組合	沼田市利根町根利1536-3	4,000㎡	21,000㎡	㎡	焼却・不燃物残渣	平成12年4月	令和10年3月

(2) 汚泥等

施設の名 称	設置主体	所 在 地	埋立地面積	全体容量	残余容量	埋立対象物	埋立開始(予定)年月	埋立終了年月
			㎡	㎡	㎡			

3-2) 搬入者別内訳量及び年間埋立容量等

(1) ごみ等

(t/年)

搬入者・種類 施設の名称	直 営					委 託 業 者				
	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	燃却残渣	不燃残渣	計	可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	燃却残渣
尾瀬クリーンセンター 一般廃棄物最終処分場				480	50	530				


許 可 業 者						直 接 搬 入					合計	年間埋立量	年間覆土量
可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	燃却残渣	計		可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	燃却残渣	計			
												573㎡	150㎡

3-3) 埋立計画

埋立地の図面に、当該年度埋立予定区域を図示するほか、埋立方法についても図示する。

(ア) 埋立計画

別紙

 部分: 当該年度埋立区域

面積 : 573 m<sup>2</sup>  
 平均埋立高 : 1 m  
 埋立容量 : 573 m<sup>3</sup>(面積 × 平均埋立高)

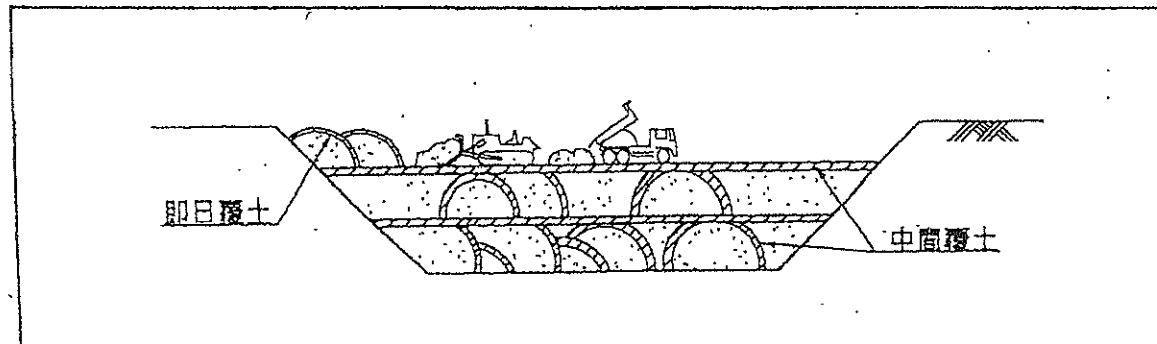
埋立容量内 : 焼却残渣(主灰) 360t/年 ÷ 1.304 t/m<sup>3</sup> = 276 m<sup>3</sup>/年 ①  
 焼却残渣(飛灰) 120t/年 ÷ 1.161 t/m<sup>3</sup> = 103 m<sup>3</sup>/年 ②  
 不燃物残渣 50t/年 ÷ 0.5 t/m<sup>3</sup> = 100 m<sup>3</sup>/年 ③  
 覆土 150t/年 ÷ 1.6 t/m<sup>3</sup> = 94 m<sup>3</sup>/年 ④

(①~④の和=埋立容量)

(イ) 埋立方法

セルアンドサンドイッチ方式

埋立工法



中間覆土(サンドイッチ)に加え、随時即日覆土(セル)を行う工法。



5 委託、許可業者の概要

		業 者 の 名 称	事 務 所 の 所 在 地	本 社 の 所 在 地	委託または許可車両台数	
					台 数	積 載 量
ご	委 託 (廃棄物処理 法第6条の 2)	千明 悦子	片品村大字摺淵1 1 1 4	同左	2	5.0
		井上商店	沼田市利根町追貝1 1 2 1	同左	2	4.0
		群北リサイクル事業協同組合	沼田市屋形原町2 1 1 3番地	同左	2	5.0
		ウブカタ資源(株)	沼田市屋形原町2 1 1 3	同左	3	7.0
み	許 可 (廃棄物処理 法第7条)					
し	委 託 (廃棄物処理 法第6条の 2)					
	許 可 (廃棄物処理 法第7条)					
尿	許 可 (浄化槽法第 35条)					

		業 者 の 名 称	事 業 所 の 所 在 地	本 社 の 所 在 地	委託または許可車両台数	
					台 数	積 載 量
特 別 管 理 一 般 廃 棄 物	委 託 (廃棄物処理 法第6条の 2)					
	許 可 (廃棄物処理 法第7条)					

